

景観法届出のチェックシート

【 全 区 域 】

[物件の堆積]

届出者の氏名				
行為の場所				
周辺景観の特性				
項目	基準	適用	具体的な配慮又は工夫の内容	※適・否
地 物 件 の 堆 積	1. 道路等の公共空間から見えにくい位置及び規模とするよう配慮する。	有・無		適・否
	2. 高さを可能な限り抑えるとともに、整然とした物件の堆積を行うよう配慮する。	有・無		適・否
	3. 行為地周辺の緑化を行うなど、原則として、周囲の道路等からの遮蔽を行う。 緑化にあたっては、郷土種を用いるなど、樹種の選定に配慮し、良好な周辺景観との調和をはかる。	有・無		適・否
	4. 行為地内に歴史的な遺構や良好な樹木等がある場合は、これを可能な限り保全する。	有・無		適・否
	8. 塀・柵等を設ける場合は、良好な周辺景観との調和に配慮し、全体的にバランスのとれた形態及び意匠とする。色彩は、別に定める「色彩に関する景観形成基準」に適合するとともに、良好な周辺景観との調和に配慮する。	有・無		適・否

※ 「適用」欄は、当該基準の適用の必要性の有無について記載して下さい。「適・否」欄は、記載不要です。
「具体的な配慮又は工夫の内容」欄は、枠内に収まらない場合は別紙若しくは図面に記載して下さい。